



多様性を認め合う地域社会の実現を目指した取り組み 松戸市パートナーシップ宣誓制度1周年、LGBT講演会開催

松戸市パートナーシップ宣誓制度 ～制度スタートから1周年～

性自認や性的指向にとらわれず、互いを人生のパートナーとし、対等な立場で共同生活を送る2人の宣誓により、市が宣誓証明書や証明カードを交付する「松戸市パートナーシップ宣誓制度」を令和2年11月1日から開始し、間もなく1周年を迎えます。令和3年10月28日現在、累計19組38人から宣誓がありました。

宣誓された方々からは、「周りの人たちに『パートナーシップ宣誓をした』と報告できるようになった」「パートナーと共に、より長く松戸市で暮らしていきたい」といった喜びの声をいただいております。

制度開始直後には、入院等の同意が可能となるよう松戸市医師会に、また、パートナーとの賃貸入居が可能となるよう千葉県宅地建物取引業協会松戸支部へ、本制度の周知及び協力依頼を行いました。

引き続き、本制度を通して多様なパートナーシップ、家族の在り方に対する社会的理解が広がり、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指していきます。

第73回人権週間記念事業「オンライン人権講演会」

世界人権宣言（1948年国連採択）を記念して、12月10日が人権デーと定められています。日本では、法務省人権擁護局により、12月4日～12月10日を人権週間としており、松戸市でも人権尊重思想の普及啓発を図るためのイベントとして「人権講演会」を行うものです。

この講演会は、松戸市、千葉地方法務局松戸支局、松戸人権擁護委員協議会による共催となっています。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインで開催します。今年度の講演は、LGBTQをテーマとし、トランスジェンダーである杉山文野氏に自身の経験や、家族のありかたなど誰もが自分らしく生きることについて分かりやすくお話しいただきます。



杉山文野氏

- 講演題目 New Family～多様な性と新しいかぞくのカタチ～
- 配信期間 令和3年12月3日（金）～12月17日（金）
- 配信方法 オンライン（YouTubeによる録画配信）



やさシティ、まつど。
matsudo



ちば電子申請サービス

- 申込方法** 令和3年11月1日（月）～11月30日（火）の間に、ちば電子申請サービスで

【ちば電子申請サービス URL】

https://s-kantan.jp/city-matsudo-chiba-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=4765

- 講師** 杉山 文野（すぎやま ふみの）氏
(NPO 法人東京レインボープライド共同代表理事/JOC 理事/
株式会社ニューキャンバス代表取締役)

- 講師略歴**：1981年東京都生まれ。

フェンシング元女子日本代表。トランスジェンダー。

早稲田大学大学院修了。

2年間のバックパッカー生活で世界約50カ国＋南極を巡り、現地では様々な社会問題と向き合う。日本最大のLGBTQプライドパレードであるNPO法人東京レインボープライド共同代表理事や、日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ条例制定に関わる。

現在は2児の父として子育てにも奮闘中。

2021年6月から公益社団法人日本フェンシング協会理事、日本オリンピック委員会（JOC）理事に就任。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市総務部行政経営課 ☎047-366-7311

FAX047-364-6919 ✉mcgyousei@city.matsudo.chiba.jp